

第46回 四日市市健康危機管理対策本部員会議（結果）

令和3年8月12日（木） 13時00分
四日市市役所 6階 本部員会議室

1 新型コロナウイルス感染症に係る情報共有について

【危機管理監】

○緊急事態宣言は6都府県、まん延防止等重点措置は13道府県に発令されており、全国的に非常に厳しい状況である。

【健康福祉部長】

○本日、感染者数が過去最多の33人となり、20人以上の日が4日間続いている。60～70代での感染者数はワクチン接種の効果もあり、減少しているが、10～30代の感染者が増加傾向にある。現在の感染者数がピークとは考えておらず、今後もさらに増加していく可能性が高い。

2 今後の対応について

【危機管理監】

○本日14時30分から、三重県が本部員会議を開催し、飲食店等に対する営業時間短縮要請の概要を発表する予定である。事前に入手している情報では、14日（土）から31日（火）まで、三重県全域の飲食店に対して、午後8時までの営業時間短縮を要請するということであり、それを踏まえて対応方針の見直しを行う。

《対応方針の見直し内容》

市主催行事の開催や公共施設運営等にかかる対応方針について、8月14日（土）から8月31日（火）までは、以下のとおりとする。

市主催事業…県外で開催する行事は中止または延期とする。行事实施にあたっては、感染防止対策を徹底するとともに、原則参加人数を100人以下かつ収容人数の半分以下とし、100人を超える場合は無観客とする。

市公共施設…貸館については、既に使用許可を行っているものは利用者に対して中止・延期または20時までの利用とする協力要請を行うこととし、新たな使用許可は原則行わない。また、感染リスクの高まるバーベキュー施設やレジャー施設等については、休業等を行う。

3 その他

【都市整備部】

マラソン大会等で公園等の利用予定がある。使用許可のあり方について個別に関係部局と調整を行う。

【市民文化部】

自宅療養者が増加しているようであるが、災害時の避難対応はどうするのか。
⇒自宅療養中の感染者や濃厚接触者で、避難が必要な方については、専用の避難所へ誘導することとしている。(危機管理監)

【消防本部】

自宅療養中に救急搬送が必要となる事例も発生している。保健所との連携を密にとりながら、対応を行っていく。

【市長】

本日、過去最多の感染者数となり、これまでにない状況となっている。感染者を減らすためには、何よりも人流を抑制することが重要だと考え、緊急的な措置をとることとした。また、三重県知事ともオンラインで情報交換を行い、まん延防止等重点措置の適用を含めたより強い措置の実施を要請したところである。人の移動が活発になるお盆の時期であり、全庁的に気を引き締めて乗り越えていく必要があるため、協力をお願いします。